

## 令和6年度 林郷小学校森林愛護少年団森林教室

6月2日に洋野町において久慈平岳山開きが開催され、その中のイベントで町内の林郷小学校の児童と森林教室を行いました。今年度は、洋野町役場、三陸北部森林管理署久慈支署の合同で開催しました。

森林教室では、最初に導入レクを行い森林の持つ働きについて話しました。森林の働きや間伐などの森林整備、私たちが普段利用している生活用水がどこから来ているかなどパネルを用いて説明しました。児童たちもパネルを見ながら真剣に説明を聞いたりうなずいている様子も見られました。

森林の働きを説明する総括森林整備官と真剣に聞いている児童→



導入レク終了後は2班に分かれて、丸太切り体験とフィールドクイズを交代し行いました。丸太切りについては、アカマツやコナラそのほかにも数種類の丸太の中から児童が切りたい樹種を選び実際にのこぎりを使い、直径10cm前後の木を輪切りに挑みました。



←待っている児童は丸太を押さえたり応援していました！

フィールドクイズでは、久慈平岳広場に自生する植物や動物のパネルを見つけ、予め用意していたクイズを解いてもらいました。班ごとに行動してもらいクイズを見つけるとみんなで相談して答えを決めていました。

←よく観察したり多数決をしていました！



当日の天気予報では雨が予報されておりましたが、雨も降ることなく予定通りに森林学習をすることができました。この森林学習を通して少しでも児童の皆さんが森林に興味を持っていた抱けたのならば幸いです。来年度も参加してくれることを心よりお待ちしております。



↑ 切りたい丸太を選びました



↑ 来年には身長が抜かれるかも？



↑ 先生たちとも相談↑



← 上手に切れました！

